

この議事録は事務局が録音データから発言者の説明等を要約し作成したため、聞取りが困難なことにより、発言者の意図しない表現が含まれている可能性がありますので予めご了承ください。

第2回八潮市新庁舎建設工事設計者選定委員会 議事録

<p>開催日時 ・場所</p>	<p>令和元年6月30日(日) 【プレゼンテーション及びヒアリング】(公開) 午前9時20分から午後3時30分まで、八潮メセナ集会室 【審査及び評価】(非公開) 午後3時50分から6時15分まで、市役所第2会議室</p>																												
<p>出席者 〔敬称略〕</p>	<p>(1号委員) 作山康、福島秀哉、古庄正登、山田あすか (2号委員) 會田喜一郎、香山庸子、中村史朗、前田秀明</p>																												
<p>欠席者 〔敬称略〕</p>	<p>なし</p>	<p>傍聴者数</p>	<p>約80人</p>																										
<p>審議内容及び審議結果の概要</p>	<p>【プレゼンテーション及びヒアリング】(公開)</p> <table border="1" data-bbox="370 819 1075 1458"> <tr><td>9:20</td><td>開会、委員紹介、注意事項説明</td></tr> <tr><td>9:40～10:20</td><td>A社(第1提案者)の発表</td></tr> <tr><td>10:20～10:30</td><td>休憩</td></tr> <tr><td>10:30～11:10</td><td>B社(第2提案者)の発表</td></tr> <tr><td>11:10～11:20</td><td>休憩</td></tr> <tr><td>11:20～12:00</td><td>C社(第3提案者)の発表</td></tr> <tr><td>12:00～13:00</td><td>昼休憩</td></tr> <tr><td>13:00～13:40</td><td>D社(第4提案者)の発表</td></tr> <tr><td>13:40～13:50</td><td>休憩</td></tr> <tr><td>13:50～14:30</td><td>E社(第5提案者)の発表</td></tr> <tr><td>14:30～14:50</td><td>休憩</td></tr> <tr><td>14:50～15:30</td><td>F社(第6提案者)の発表</td></tr> <tr><td>15:30</td><td>閉会</td></tr> </table> <p>※提案者6者からのプレゼンテーションに対し、選定委員会委員からのヒアリングを実施した。</p> <p>【審査及び評価】(非公開)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 議事 最優秀提案者及び次点提案者の特定について ※委員による意見交換を行った上、評価し、最優秀提案者及び次点提案者を特定した。 3 その他 4 閉会 			9:20	開会、委員紹介、注意事項説明	9:40～10:20	A社(第1提案者)の発表	10:20～10:30	休憩	10:30～11:10	B社(第2提案者)の発表	11:10～11:20	休憩	11:20～12:00	C社(第3提案者)の発表	12:00～13:00	昼休憩	13:00～13:40	D社(第4提案者)の発表	13:40～13:50	休憩	13:50～14:30	E社(第5提案者)の発表	14:30～14:50	休憩	14:50～15:30	F社(第6提案者)の発表	15:30	閉会
9:20	開会、委員紹介、注意事項説明																												
9:40～10:20	A社(第1提案者)の発表																												
10:20～10:30	休憩																												
10:30～11:10	B社(第2提案者)の発表																												
11:10～11:20	休憩																												
11:20～12:00	C社(第3提案者)の発表																												
12:00～13:00	昼休憩																												
13:00～13:40	D社(第4提案者)の発表																												
13:40～13:50	休憩																												
13:50～14:30	E社(第5提案者)の発表																												
14:30～14:50	休憩																												
14:50～15:30	F社(第6提案者)の発表																												
15:30	閉会																												

	<p>【答 申】</p> <p>1 委員長総括</p> <p>2 答 申</p> <p>※作山委員長から大山市長へ答申</p> <p>3 市長あいさつ</p>
提供資料	<p>一次第</p> <p>①二次審査タイムスケジュール</p> <p>②プレゼンテーション会場図</p> <p>③二次審査について</p> <p>④八潮市新庁舎建設工事基本設計・実施設計業務委託に関する公募型プロポーザル二次審査におけるプレゼンテーション及びヒアリング実施要領</p> <p>⑤・質問回答書（平成31年4月26日）</p> <p>・技術提案書等の提出に関する質問回答書の補足説明について（令和元年5月30日）</p> <p>⑥技術提案書等概要一覧</p> <p>―二次審査評価票・記入例</p> <p>―技術提案書等</p> <p>⑦席次 <審査・評価></p> <p>⑧第1回八潮市新庁舎建設工事設計者選定委員会議事録</p> <p>―二次審査集計結果</p>

【議事詳細】

プレゼンテーション及びヒアリング

◆開会、委員紹介、注意事項説明

◆A社（第1提案者）の発表

A社	技術提案書に基づき説明
委員	技術提案書の中では延床面積 13,860 m ² としているが、現段階で事業費はどれくらいで見込んでいるか。また、その対象範囲も併せて教えていただきたい。
A社	この面積で試算を何度か行い、事業全体として約 80 億円でできるのではと見込んでいる。建築の方も税込みで約 82 億 5 千万円と想定していたようだが、分解して試算してみると約 73 億円と考えている。
委員	市庁舎と八潮メセナを直接つないでいるやしおテラスについて説明いただきたい。また、テラスとして利用するだけなのか、何かイベントや災害時の活用は想定しているのか。
A社	やしおテラスについて先ほど渡り廊下と説明したが、庇を付けて両方をつなぐ。機能性を持たせて連携するとメリットが出てくる。例えば利用稼働上のメリットがある。歩行者専用道路があるが、調査したところ、庇を造っても問題はない。緊急車両等が入った

	<p>としてもきちんと機能する。</p> <p>また、駐車場がメセナとつながっていることでの動線上のメリットもある。</p>
委員	<p>①提案中で人が集まるということが非常に重要なキーワードとなっているが、何があれば人が集まると考えているか伺いたい。</p> <p>②多数の動線があるが、どこから誰が来て、どこに抜けていくことを想定しているか、つまりここにどういう人が集まる想定かを伺いたい。</p>
A社	<p>①シビックセンターという考え方には、人が集まり、活力を生み出すことが目的と伺ったので、人を集めるということを考えて。人が集まることによって何ができるのかという点については、行政的な少子高齢化等の時代に活力創出のために何を考えなければいけないのかといった中で、相互扶助や多世代交流が必要であると考えた。そのため、集まる意義は大きいと考えた。</p> <p>②現在、中央公園は入口が限定されている。敷地全体の活力を上げていくためには色々なところから入れるようにしないと人を集めるというポテンシャルが上がらないと考えた。</p>
委員	<p>集まることの意義ではなく、何があれば人が集まるのかがお聞きしたかった。</p>
委員	<p>①テナントや食堂が地域性や将来性を考えると空き店舗のようになる可能性が考えられる。どういうふうに経営ができるのかというのを経験としてお聞きしたい。</p> <p>②事業費が削減できるという提案については色々工夫できると想定できる。工事が3か月は早く開始できるとあるが、事業費の面からメリットがあるのか。また、メセナのデッキは事業費に含まれているのか。</p>
A社	<p>①基本計画の中に食堂等について記載があったため提案させていただいた。ここについては様々な議論があると思うが、例えば教育に関わるようなものや何か事業ができるようなもの、活力につながるようなものをみんなで見つけ出せばよいのではと思う。使い方については皆様と決めていければと思う。</p> <p>②大きな休みを利用して引っ越したいということ伺った。GWや正月休みなどが想定できるが、3か月早めるとちょうど合致してくる。</p> <p>また、入札は実際に行くと少し時間がかかることが多い。その中できちんとした発注をした方が良くと考え提案させていただいた。</p>
委員	<p>①庁舎の北側にバス停を配置することについて、広域の公共交通を含めた交通ネットワーク上の考え方を伺いたい。</p> <p>②市役所、保健センター、やしおテラスの機能を近接させて配置していることで活力を生み出したいとのことだが、どういう風に活力に結びつくのかももう少し具体的に説明いただきたい。</p>
A社	<p>①上水道通りがメインとなるのが考えられるので、こちら側を出入口とした方が合理的ではないかと考える。また、安全性の確保のために北側にも出入口を設けた。八潮メセナにもすぐに行けるといったメリットがある。</p> <p>②保健センターは市民の健康づくり等を目的にしているが、利用者の利便性を高くするために合築の配置である。また、感染症等への取扱いの対応も経験を活かし十分に考</p>

	えていける。アクティビティの面では、市民の視点で考えると保健センターも活用できた方がメリットがあるのではないかと考える。
--	--

◆B社（第2提案者）の発表

B社	技術提案書に基づき説明
委員	提案において、延床面積はどの程度を見込んでいるのか。それに対する事業費とその範囲をお伺いしたい。
B社	延床面積については、ユニバーサルプラン等の採用を考え、基本計画の 15,000 m ² から 300 m ² 削減し、14,700 m ² の案となっている。工事費としては、新庁舎（建物）とシビックサークルを合わせて基本計画より 6 千万円減額した計画としている。
委員	①シビックサークルについてはかなり金額がかかると思うが、さらに詳しい費用を伺いたい。また、メセナと 2 階部分でつながっていると思うが費用を含めて詳細を伺いたい。 ②シビックサークルが中央公園にある程度フラットに下りてくる提案となっているが、公園利用者が庁舎へ来る際の配慮について伺いたい。
B社	①シビックサークルについては約 4 千万円を見込んでいる。その他庁舎を低層化することなどによって合計 2 億 2 千万円ほど増加してしまう。一方で庁舎の総面積の削減や 1 階のレベルを上げることで掘削土を減らすことなどにより、約 2 億 9 千万減額が見込める。そのため、先ほど申し上げたように約 6 千万円の減額が見込める。増額の中にはメセナの一部の改修についてもいくらか見込んでいる。 ②サークル広場は庁舎の 2 階部分となり、そこからサークルがぐるっと全体を囲んでいる。中央公園からスロープがありトランジットモール上部を上がり庁舎 2 階につながる。公園へ降りたところは宙に浮いた部分ではなく公園の中の散策路となっている。八潮メセナの中については、一体的なつながりを見せたい。2 階を貫通するのではなく、1 階の床の仕上げを変えるなど 4 つの施設がひとつつながりになっていくことを表していこうと考えた。
委員	①上の階、屋根裏の木造イメージについて詳しく伺いたい。 ②やしおラボについて事例や経験値で参考になることがあれば教えていただきたい。
B社	①全体としての木造は難しいので屋根の部分、例えば 4 階から上部の座屈止めやブレースに木材を使用する、また耐震壁に木材を使用するなどし、特徴的な屋根とする計画とした。 ②福島のある市で市民交流センターを手掛けた。そこでは外部空間と内部空間が単純にコンパクトにまとまっているというのではなく、もう少し有機的につながっていくような花壇式の建物の形態をとった。そこに様々な市民活動ができ、それが外に出ていく。そういった設えにすることによって、来庁者が気軽に立ち寄ってみたいくなるような感じとなり、竣工半年経っているがかなり好評をいただいている。今回も市民活動を生み出すだけでなく、それを発信していく、単純な庁舎機能だけでなく、そういった場所にしていければいいのではないかと考えてシビックサークルを提案さ

	<p>せていただいた。</p> <p>八潮市は交通網の発展で新しい住民の方が増え、またずっと住み続けている住民の方もいる。その両者の接点をどこで作っていくかが重要であると考え。例えば保健センターが主役となって健康プログラムを実施するとき、それをその場だけで完結するのではなく、外の健康遊具・歩道などに活動が発展していく、健康的な食材を提供するといったような活動と、また子育てに関連し、コミュニティ菜園で地元の方に教えていただくといった活動が考えられる。色々な目的の方が集まり交流が生まれていく場を自然と作っていくことが大切であると考えている。</p>
委員	<p>①保健センター機能が比較的南側に集約され、その間を市庁舎の会議室・書庫・情報機能と共有するため、バックヤード的な位置に保健センターが位置しているように感じられる。2階にはサークル広場に栄養指導室があり、市庁舎の劇場となる部分に保健センターを位置できなかったのか。考えがあれば伺いたい。</p> <p>②ランドスケープの事務所が入るとのことだが、シビックサークルの歩廊の部分を除いてしまうと、はなもも広場など市庁舎敷地の方のランドスケープデザインが比較的あっさりしてしまうと思うが、もう少し計画やご提案いただけるものがあるか伺いたい。</p>
B社	<p>①保健センターについては1階を主の部分としている。高齢者の方や車で来る方が多いと考えられる。検診・診療といった機能は、割とクローズな部分であると考え、南側からであれば、あまり人の目線に入ることもなく採光も取りやすい。また、休日診療所を考慮すると駐車場も専用ではないが分割できるように配置している。積極的に使えるような軽体操室、栄養指導室は2階のサークル広場に配置した。市庁舎の機能と連携して使用できる。クローズな部分と開放できる部分とを明確に分けた配置計画としている。</p> <p>②はなもも広場とグリーンパーキングについては、祭りや駐車場などにも使用するという事だった。どちらかという中央公園はしっかりと林を残す。林の部分にはたくさんの方が集まるのが難しいと思うので、開けた部分が必要であるだろうと考え計画した。</p>
委員	<p>①変化に対応するという点で非常に考えられたと思う。開く部分が立体的になっているという点もあるが、50年後何に使われる想定で考えられたのか伺いたい。空間、規模を考慮して何であれば入れるかを想定して計画したのか。</p> <p>②北側が建物の顔となってくると思うが、検討の経緯やメリットなどをお伺いしたい。</p>
B社	<p>①これまでの使われ方はなくなる。今人口が微増しているという珍しい自治体ではあると思うが、50年後は確実に人口が減少していると考えられる。庁舎という機能だけではなく、高齢者に対応したような包括支援センター、社会福祉協議会などが集約されていくのではないかと考えている。そうなるこれまでの執務空間ではなくホテルのロビーのようなイメージで効率的な執務空間となっていくのではないかと考える。ただし、非常に難しい問題であるので皆さんと議論を交わしながら50年100年持つ庁舎を考えていきたい。</p>

	②今回4階建ての低層としている。その理由としては、グリーンパーキング、はなもも広場をなるべく明るく健康的な状態にしていく。北側の執務室も吹抜から十分採光が取れる。直射光ではなく、執務室も共用部も心地よい採光が取れるといったことでこういう計画となった。
--	---

◆C社（第3提案者）の発表

C社	技術提案書に基づき説明
委員	提案において、延床面積はどの程度を見込んでいるのか。それに対する事業費とその範囲をお伺いしたい。
C社	延床面積は約15,000㎡を見込んでいる。工事費は杭等含めて概算で50万円/㎡程度を想定し、約75億円を見込んでいる。 ランドスケープの事業費について、中央公園を臨時駐車場として使用することも含めて考えると、臨時駐車場としては約3千500万円、公園自体の改修としては約38千円/㎡で1haほどあるので4億円弱程度を見込んでいる。
委員	庁舎の屋上庭園、駐車場や中央公園に関してもかなり緑が多くなっている。特に中央公園についてはオーソドックスな計画に感じられるが、緑を多くした意図などランドスケープのプランについて詳細を伺いたい。
C社	中央公園は40数年経過しており、樹木も立派に成長し、良質な緑地空間が形成されているものと考え。市民が長年親しんできた価値と魅力を後世に残していくことが大切だと考え、既存樹木を最大限に残していく計画とした。また、新庁舎と一体の利活用を図ることによりシビックセンターとしての公園の魅力や質を高めたいと考えた。新しく造り直すのではなく今の緑を大切に現状の緑の質を高めるとするのが当社の考え方となる。
委員	既存樹木を残していくとなると、この計画としては移植が考えられると思うがどうか。
C社	仮設駐車場を整備するにあたって、できる限り避けながら実施するが、台数等を考えると間伐や移植が必要となる。
委員	保健センターの出入口は市民広場を通過して入るようなかたちになるのか。
C社	市民広場は庁舎に来た方皆さんが通るので保健センターについても同様に通る。
委員	南側の道路が歩車共存となっている。現状として宅地も隣接しているため、その必要性を理解してもらうのが難しい部分もあるかもしれない。一方、庁舎が南寄りになっていて歩車共存を造らないと狭く豊かな空間とならないのかもしれない。歩車共存の空間への考え方について詳細を伺いたい。
C社	前庭、市民広場、保健センターは敷地内で緑を含めて確保する。それに合わせて南側の道路を歩車共存空間として確保する。歩車共存道路は緑をどんどん植えていくことは難しいが環境整備することにより、市民の方々の安全性を確保しながらシビックセンターとしての広がり確保していきたいと考えている。
委員	八潮らしさを表現したデザイン計画の中で、八潮の潜在性・曖昧でゆとりのある空間・縁側のような憩いの場など、非常に繊細なデザインコードを拾われている。一方でデザ

	<p>イン提案を見ると 840 プラザがあり、大屋根で中心部を囲い、それに対して庁舎は角地が点で接している。縁側のような建物と外部空間が線的につながるようなコンセプトと今回の提案がどういうふうに広がったのか伺いたい。</p>
C社	<p>840 プラザは、人が日陰で集まれるような中間的な空間として設定しながら、東屋を点在させることで広がりを持ったエリアを限定しない空間として設定した。大広間としての玄関口となる。</p> <p>Y字の緑道は庁舎や公園と関係を持つことでそこに縁側空間を作っていく。</p> <p>市民広場によりシビックセンターに広く面する空間を作ることで公園とのつながりが縁側空間として機能すると考えている。</p> <p>ランドスケープの点では、曖昧でゆとりのある空間を八潮の潜在性として捉え、それをどういうふうにして形にしたらよいかということで、柔らかい不定形なデザインとして、840 プラザの大屋根や2つの東屋も卵型で統一している。</p>
委員	<p>一番の売りは何か。</p>
C社	<p>一つ一つの計画ではなく、シビックセンターとして多面的な検討をすることができる。</p> <p>また、関係者の意見をスピーディーに取り入れていることができる。</p> <p>提案内容についても、当然シビックセンターの考えを踏まえ作っているが、最終的なものではなく、皆さんと一緒に作っていくものだと考えている。</p>

◆D社（第4提案者）の発表

D社	<p>技術提案書に基づき説明</p>
委員	<p>提案において、延床面積はどの程度を見込んでいるのか。それに対する事業費とその範囲をお伺いしたい。</p>
D社	<p>950 m²削減し、保健センターを含め 75 億円弱程度となる提案となっている。</p>
委員	<p>ランドマークとしての八潮ツリー設置の考え方について伺いたい。</p> <p>八潮ツリーの防災面等での機能について具体的な説明をお願いしたい。</p>
D社	<p>シビックセンター全体の中と市役所通りから見えることで、シンボリック的な位置づけとし、求心力となり親しみが沸くものになる。</p> <p>機能面では、煙突効果のある換気塔であり、積極的な自然換気を行う。また、庇は省エネ効果、中間はライトシェルフを採用し自然光を取り入れる。防災面では、ガラスが割れても下に落ちない安全性を備えた。</p>
委員	<p>①水の広場、2階の食堂、菜園ができなかった場合について伺いたい。</p> <p>②人工地盤が多いが、その使い方について伺いたい。</p>
D社	<p>①水の広場は子どもの遊び場になり、周りを保護者の休憩スペースとしている。噴水の水とは別に浄水を使用し衛生面を確保する。ランニングコストは 100 万円弱程度を想定している。メンテナンスも容易とした。食堂等はテナントとして誘致、業者に菜園を管理してもらう。または有志市民に栽培してもらうなど、いろいろな利活用が想定される。</p> <p>②庇をバス停車位置まで延伸し、思いやり駐車場として雨に濡れないスペースを確保し</p>

	た。またイベントスペースとして、屋内外一体的に使用可能である。災害時の煮炊き場としても想定している。
委員	①バスターミナルをメセナ、中央公園からは遠い北東側に配置した理由について伺いたい。 ②八潮イベントロードの説明があったが、市庁舎とのあり方とどう繋がるのか。
D社	①敷地中心部に配置すると駐車台数が少なくなる。イベント等で人が集まることを考慮し、220台確保できる位置とした。シビックセンターの一体性を考えれば、途中で寄り道しながら利用してもらおうなど、広域全体としての位置とした。 ②市庁舎の核だけでなく、駅の核の両方から行き来し、祭り等に活用し、通りを中心に賑わいが外ににじみだしていくように活性化させたい。
委員	①庁舎が保健センターと一体になる意義、それに関連した建築的提案はあるか。 ②それぞれの活動スペースが独立的で相互作用を期待していないように見受けられるが、その狙いについて伺いたい。
D社	①コアの共用化を図る。2階にも出入口を設け、キッチンスタジオに外からも人が自由に入れる空間とした。またシビックセンターに保健センターがあることによって、メセナの文化性だけでなく、健康づくりに寄与する。 ②間口については、調整可能である。

◆E社（第5提案者）の発表

E社	技術提案書に基づき説明
委員	中間免震層 1,500㎡を利用することで、全体で 16,000㎡程度を確保するとあるが、提案内容の延床面積はどのくらいか確認したい。また、全体の事業費と、どこまで見積もっているのか確認したい。
E社	延床面積は、全体で 16,000㎡、免震層を除くと 14,500㎡で計画している。事業費は、建物で 72.5 億円、外構が 4.8 億円である。延床面積を減らすことで、事業費の縮小も可能と考えている。
委員	シビックゲートについて何点か確認したい。2階部分を歩くようだが、駐車場やメセナ、公園は、2階部分からどのようにアクセスを行うのか。ゲートの下の活用方法と、ゲートの2階部分に屋根が付くのかを確認したい。
E社	シビックゲートは、1階部分を主要動線と想定している。イベント時には、2階部分が観客席にもなる。東側ロータリー部分は、歩行者と車が交差する。この部分は、場合によっては両端に階段やエレベーターの設置が良いと考える。それ以外の部分は、庁舎やメセナのエレベーターを使用し、バリアフリーに配慮する計画である。
委員	パースを見ると、1階部分は柱があり、歩けないように見えるが、それは違うということか。
E社	パースの視点により奥行きが無いように感じるが、1階部分に屋根がかかり歩けるようになっている。メセナ側の部分は、ベンチを置いて休憩スペースとしたり、ギャラリースペースを計画している。

委員	2階のデッキの幅が柱になるのではなく、柱を細く両側に立てて真ん中を歩けるようにしたり、片持ちにすることで、1階はバリアフリーで歩けるようにするということか。
E社	パースの絵では切れているが、柱を両側に立てて真ん中を歩けるようにする。
委員	中間層免震という提案について、1、2階を免震構造にしないメリットを教えてください。また、一般的に木造は燃えやすいという心配があるが、木を使うメリットと安心材料について補足説明をお願いしたい。
E社	構造面では、1、2階部分は災害拠点として必要な耐震安全性はとれており、建物が壊れることはない。また、1、2階はローカウンターやローキャビネットを使用するなど見通しの良い空間にするため、什器の固定などの対策がしやすいメリットがある。木造については、学校の燃焼実験で燃えたことがあるが、これは建物内の可燃物が燃えた結果である。火災の90%以上は、中にある可燃物が燃えており、躯体はあまり燃えない。建築基準法上でも、木造で作る場合は安全性を確保する規定があるので、ご安心いただきたい。今回、保健センターは外壁耐火という考え方で、建物内は木のぬくもりを感じられる空間が作れる。公共施設としても環境にやさしい建物となり、新しい八潮スタイルを発信することができる。
委員	変化への対応について、どのような空間的な対応を考えられていて、それが今回の提案に盛り込まれているのか。木造部分について、増築も減築も可能とあるが、売りになる部分が将来的に減築の対象になることについてどう考えているのか。
E社	変化への対応について、市民活動団体の使いやすさを踏まえ、駐車場部分に低層建物を拡張しやすい提案としている。また、低層の木造部分は、杭を打たずにつくれる可能性があるため、大きな重機を入れずに最低限の工事で対応するメリットがある。同じように減築する場合も、工事がやりやすいメリットがある。将来減築にならないためにも、木を使って皆さんがここに来たいと思えるような場所にしたい。
委員	庁舎棟はどのように変わるのか。
E社	八潮市の公共施設で、市全体に関わるものを持つことが想定される。庁舎棟は真ん中が挟れたような形で左右に分かれており、片方では会議室を配置して市民開放できるような構造にしている。
委員	バス停について、中央公園のバス停と、東側バスターミナルの二か所あるが、それぞれの役割と意図を教えてください。アーバンデザイン第一人者が係るということで、都市計画の観点から見た時の、今回の提案の売りを教えてください。
E社	バス停について、今あるバス停を無くすのはどうなのかということで、残している。原則は集約することになる。都市計画では、市役所通りを歩いてきたときに、庁舎の低層部やメセナで受け止め、みんなが集う中心の場をつくる考えである。シビックゲートにより、建物で分断することなく街が繋がる提案である。

◆F社（第6提案者）の発表

F社	技術提案書に基づき説明
委員	提案において、延床面積はどの程度を見込んでいるのか。それに対する事業費とその範

	<p>囲をお伺いしたい。</p>
F社	<p>延べ面積は500㎡程度削減し、約14,500㎡。工事費は建物約74億円に外構約4億円を加えた約78億円で、解体費、やしおテラス、メセナに続くブリッジ等を含む。今後の事業進捗で増減すると考えている。</p>
委員	<p>2～3階部分に土手屋根が提案されているが、利点と土手の材質をお聞きしたい。また、やしおテラスがメセナと2階部分で接続しているが、接続方法をお聞きしたい。</p>
F社	<p>市民に開かれた1～2階部分には、八潮市らしいシンボル性の体现が必要と考えた。中川の土手を八潮の原風景と捉え土手屋根を設け、その中で市民活動を広げるといったシンボル性を出したいと考えた。また、中央公園、庁舎、メセナが一体となってシビックセンターをつくっていくことから、公園との連続性や景観、1、2階の遮熱効果やヒートアイランド対策も考慮している。</p> <p>メンテナンスが心配されるかと思うが、在来種等を利用して、メンテナンスがかからない土手屋根をつくっていききたい。また、護岸工事に見られるような岩材を兼用し、全て緑ではなく土手の風景をつくれるよう、バランスよく設計していききたい。</p> <p>メセナとは2階で接続を考えており、一部改修する提案である。2階デッキについては庁舎とメセナ間の市道が廃道になるかどうかで、その連携度合いを考えていききたい。廃道になるなら、キャノピーで1階が接続ということも視野に入れて考えていききたい。</p>
委員	<p>庁舎とメセナ間の市道について、歩車共存道路または緑道として整備する、廃道する等何パターンかの提案があったが、どれがお薦めか。また、仮設駐車場の提案について、公園のメセナ近くの部分が工事範囲から外されているが、あえて外しているのか。</p>
F社	<p>庁舎とメセナの連携を考えると、2階で繋がっているのがよい。シビックコアとして広場を提案しているが、廃道になれば日常的にそうした空間が出来上がるため、お薦めは2階部分での接続である。</p> <p>公園については、既存のオブジェは撤去し、芝生化を考えている。中央公園を駅前の次の公共の核として捉えており、子どもたちが遊べる体験型の施設を設置できればと考えている。イメージとしては、最近できた富山県美術館の屋上庭園のような、休館日でも子どもたちが遊びに来られる場所。</p>
委員	<p>まちづくりの経験と活用という観点で、公共施設で囲まれた空間の中に民間の活力を活用していく流れがあるが、それをこの場所で展開していく際に、どのような提案を考えているか。</p>
F社	<p>例えば、メセナのホールについて、イベンターを指定管理者としてイベントを仕掛けることや、新しい中央公園に提案しているギャラリーをカフェとすることで、民間の力を活用することが考えられる。</p>
委員	<p>提案に共生協働を体现するとあるが、具体的にどのような仕掛けや建築的提案があるか。</p>
F社	<p>共生については、心の原風景となるシビックセンターをつくるのがまず考えられる。また、ワークショップや1、2階の開放部分を利用して子どもたちに習字教室を開催するなど、市民に開かれた庁舎とすることが、共生協働に繋がっていくと考えている。</p>

◆閉会

審査及び評価

➡審査及び評価については非公開であり、市ホームページ掲載の「八潮市新庁舎建設工事基本設計・実施設計業務委託に関する公募型プロポーザル実施結果について」の講評を参照。

1 開 会

2 議 事

最優秀提案者及び次点提案者の特定について

※委員による意見交換を行った上、評価し、最優秀提案者及び次点提案者を特定した。

3 その他

4 閉 会

答申

1 委員長総括

2 答 申

※作山委員長から大山市長へ答申

3 市長あいさつ

(以上)